

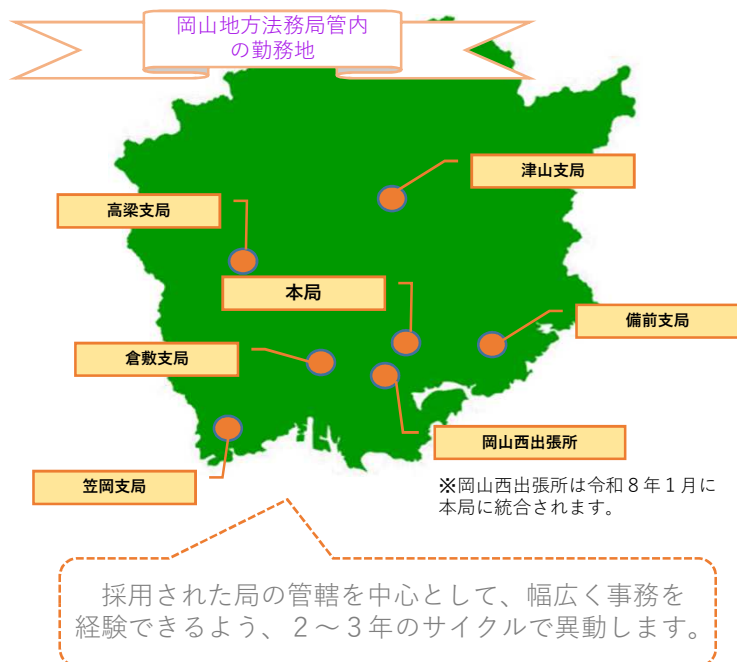
国家公務員一般職試験 受験者の皆さんへ 岡山地方法務局案内

本局は令和7年7月22日
から新庁舎がオープン！



法務局は、法務省の地方組織の一つとして、国民の財産や身分関係を保護する、登記、戸籍、国籍、供託の民事行政事務、国の利害に関係のある訴訟活動を行う訟務事務、国民の基本的人権を守る人権擁護事務を行っています。

法務局の仕事は、国民一人一人の生涯をトータルサポートするもので、国民生活と密接に関わる業務を行っています。



法務局って どんなところ？

法務局の基本方針、仕事のやりがい、職場の様子について、岡山地方法務局で活躍する若手職員の声とともにご紹介します。



Interview

基本方針

基本方針の下、新規施策の推進に向け、全職員が一丸となって各種業務に取り組んでいます！



岡山地方法務局では、目指すべき目標や方向性を共有するため、3つの基本方針を定めています。

1 オール法務局で

2 社会の変化に対応し

3 ひとりひとりが輝く未来へ

心理的安全性を確保しながら、周りの職員と率直に意見を述べ合い、支え合って、同じ目的に向かって業務を進めていきます。

一人一人の職員が、主体的に行動することができるよう成長していき、自らのウェルビーイングを高めていくことにより、法務局の組織力の強化につながり、質の高い行政サービスを提供することによって、国民一人一人にとっても、より良い社会が実現することを目指します。

変化の激しい時代の中にあっても、失敗を恐れずに自ら変革に挑戦する姿勢をもって、新しい時代や人々のニーズに的確に対応するための柔軟性や発想力を発揮します。



業務のやりがいや職場の様子について、 若手職員にインタビューしました！

不動産登記部門の 仕事のやりがいは？

オール
法務局で

不動産登記の仕事は、人の暮らしを支える大切な役割があります。土地や家の売買、相続に欠かせない登記を正確に行うことで、安心できる社会づくりに貢献できます。

最初は専門用語や制度に戸惑うこともあります。先輩のサポートを受けながら、少しずつ自分の成長を実感できます。誰かの役に立てる仕事で、やりがいを感じることができます。



不動産登記部門職員
(採用1年目)

戸籍課の仕事のやりがいは？

社会の
変化に
対応し

戸籍課には、戸籍事務を担当する戸籍係と国籍事務を担当する国籍係の2つの係があり、私は戸籍係で、主に市区町村からの戸籍事務処理に関する問合せへの対応や研修講師の担当などを行っています。

市区町村からの問合せには様々な事案があり、その都度、根拠法令や参考資料を調べてから回答します。問合せに対応する中で、新たな学びを得ながら業務を行うことができることにやりがいを感じています。



戸籍課職員
(採用7年目)

職場の雰囲気は？

ひとり
ひとりが輝く
未来へ

職場の雰囲気は柔らかく、和気あいあいとしているため、相談をしやすい環境です。そのため、一人で悩まずに、先輩や上司、周りの人たちと協力しつつ、仕事を進めることができます。

職場の上司、先輩、同僚とはもちろん、関係機関や来庁者とのコミュニケーションを大切にして業務に取り組んでいます。



総務課職員
(採用2年目)

休暇の取得状況や、 休日の過ごし方は？

ひとり
ひとりが輝く
未来へ

法務局では、土日休みに休暇を繋げて3連休、4連休にすることが推奨されており、私自身も月に一度は3連休を取得しています。

休日には旅行や読書をして過ごし、昨年の夏には、土日休みを含めて9連休を取得し、北海道を横断しました。来年には、アイスランドにオーロラを見に行くことを計画中です。

休暇を取得しやすい職場環境のおかげで、仕事と休みのメリハリをつけて生活できています。



会計課職員
(採用2年目)

先輩職員の声についてもっと知りたい方は、当局のホームページに掲載していますので、こちらのQRコードから、御覧ください！

